



広 報

みとよ



七宝の登山道を守る

志保山の会

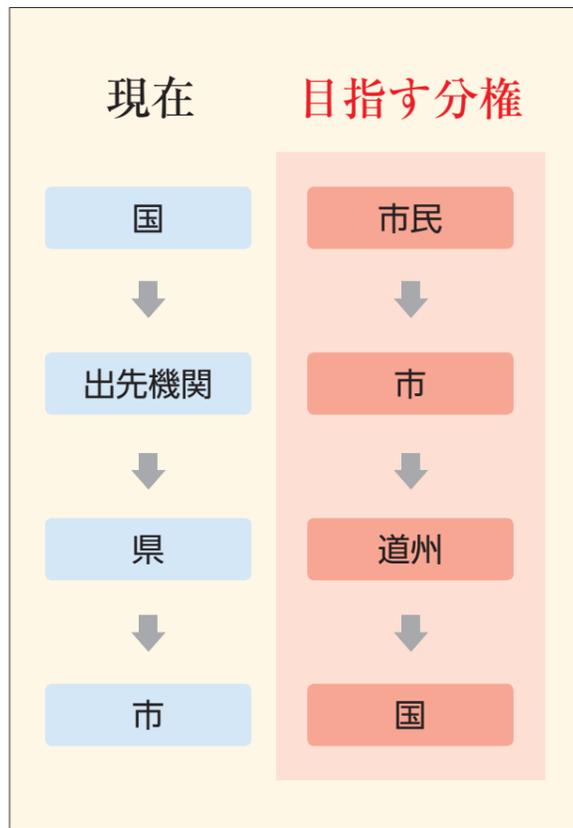
2012
SEPTEMBER

第 81 号

9

三豊市公式ホームページ <http://www.city.mitoyo.lg.jp/>

【表2】目指す地方分権



現在、市には466の公共施設があります。その多くは、昭和50年代に建設され、建築年数の古いものが多数あります。昭和63年を境に、老年人口（65歳以上）が年少人口（15歳未満）より多くなり人口構造が変わり、施設の使用形態も変わってきました。そのうえ、合併により類似施設がたくさんでき、公共施設の見直

多額の維持費がかかる公共施設

しが急がれています。施設の維持には多額の予算が必要となつていきます。466施設の維持費のみで年間約36億円。今後40年間に必要な建て替え費用は、年数に応じ建て替えていくと、約1,200億円が見込まれます。

財政も減少 維持経費も不足

歳入も減り、平成30年度一般会計は242億円まで減少すると見通されています。これらの公共施設を今と同じ大ききで同じ数だけ維持していくと、市の財政は破綻に向かっています。市民から発信する「まちづくり推進隊」

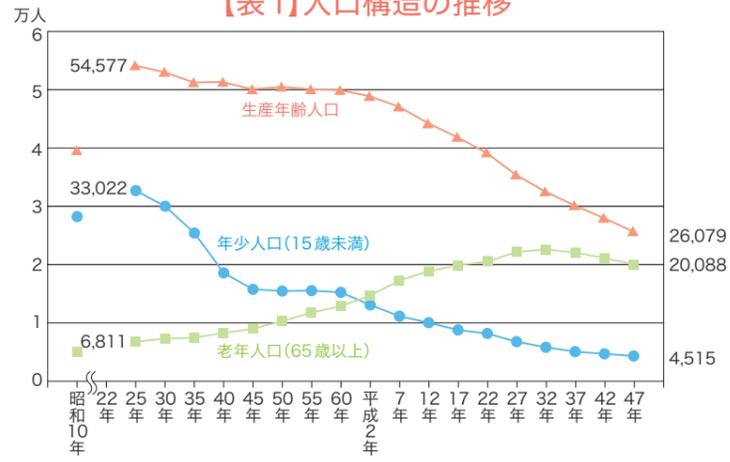
政策の決定権もこれまでと明らかに違い、国がすべてを決めていくやり方から地方が決める方向へと変わっています。市民が

きることは市民がする。それでもできないことは市が行い、それでもできないことは、道州、国が担っていくという現在とは逆の流れです【表2】。



▲望ましい学校規模

【表1】人口構造の推移



三豊市の将来を見据えて 「地域内分権」と 「学校再編整備」と 「市民対話集会から」

ひとりの労働者がひとりの高齢者を支える時代

市の人口構造は労働の核となる15歳から64歳（生産年齢人口）の人数が大きく減少しています。平成47年には、65歳以上の人口とほぼ同数になり、ひとりの労働者がひとりの高齢者を支えることとなります【表1】。

児童数・生徒数も減少

25年後には市内の小・中学生の数も、平成22年のお

よそ2分の1まで減少することが予測されています。中学生の生徒数が一番多かったのは昭和37年。このとき、高瀬中学校の全生徒数は1,670人で、各学年は12クラスありました。今から7年後の平成31年には、市内中学全生徒数が当時の高瀬中学校の生徒数と同じになる見込みです。

また、小学校では、現在一小学校あたり一学年平均19人まで減少しています。こういう背景からも子どもたちの教育環境を整えるために学校再編整備は避けられない課題です。

平成24年度市民対話集会が6月29日から7月9日まで市内7カ所で行われました。今年度は重要テーマの中から「地域内分権」と「学校再編整備」の2つに絞り説明しました。しかし、「市の方向性がわからない」「事前に内容の周知をしてほしい」などという声が聞かれました。そこで、なぜ学校再編なのか、旧町単位で進められるまちづくり推進隊とはどのような活動をするのか、対話集会で寄せられた質問や意見も併せ、その概要を6ページにわたって、お知らせします。



▲花いっぱい活動



▲清掃活動



▲防災訓練や防災フェスタなどの開催

それぞれの地域のまちづくり推進隊が決めた独自の自主事業を進めます。その地域の特色を生かした事業ができます。



▲子育て支援活動

どんな活動をするの？

法律に規定されない事業で、代表的なものには、次のようなものがあります。

市民の力で進む

地域内分権の輪

市民がアイデアを出しあい、市民の参加によって実践していく「まちづくり推進隊」。組織づくりの準備が着々と進められています。

▶問い合わせ
地域内分権推進課 ☎ 73-3012

地域内分権は何を目指しているの？

地域活動の活性化
旧町単位の市民の皆さんで構成する団体「まちづくり推進隊」に財源と権限を移譲し、市民目線での活動により地域活動の更なる活性化を目指します。

まちづくり推進隊ってどんな組織？
★町民であれば誰でも会員になれます。
★専属の事務局を持ち、地域コミュニティを活性化するための独自の活動や、市から移譲された業務を、自

うち法律等で規定されない業務を「まちづくり推進隊」にお願いすることで市の事業費・人件費の更なる削減を目指します。
人口の減少に伴い、市税、地方交付税など、歳入の減少が余儀なくされ、職員数も減っています。戸籍の届け出や税金の収納など法律に規定された業務は引き続き市が、自治会のことや防犯灯の修繕など法律に規定されていない業務は、「まちづくり推進隊」が行っていきます。

財源はどこから出るの？

★人生経験豊かな高齢者の皆さんが、まちづくりの主役になり活躍できます。
主にに行います。
市から交付金が出ます。まちづくり推進隊が発足した後、役員や会員が協議して、一年間の事業計画や収支予算を作成します。交付金規則に基づき、その後市に申請書を出し、審査を通じて交付金が交付されます。年間通じた総額を四半期ごとに前渡しし、年度末に精算します。

託問では始まっています！
他町でも順次
始まります！

4月からモデル地区として始まった託問町では現在

56人の会員がいます。まちづくり推進隊託問は、託問支所と同じフロアに事務所を構え、連携をとりながら活動をしています。
これまでは、市から移譲された業務に力を注いできましたが、これからは、独自のまちづくり事業にも取り組んでいきます。そのためにも会員の意見交換会や、HPの開設、情報誌の発行など、まちづくり推進隊をもっと広く知ってもらおうと、努めていきます。



市民対話集会での声を ご紹介します

Q まちづくり推進隊は、社会福祉協議会やボランティア協会等の事業と、重複するのではないかと。

A 自主事業については重複する部分が出てくると思う。組織や会員、地域の人の声を聞いて、地域に何が必要なのかを考え、形にしたい。その際に、重複する部分は、まちづくり推進隊と団体が話し合いをして、一緒にしていくのであれば一緒に、連携する部分は連携するなど、仕分けをしてやってほしい。

Q 体力的、精神的に労働できる高齢者は多くいる。今60歳を超えた元気な人にどうやって社会貢献をしてもらうかというところが、まちづくり推進隊ができた理由のひとつではないか。

A ご意見のとおり、現に、市のシルバー人材センターの登録の最高齢者は95歳で、草抜きができるようになってきている。人生経験豊かな高齢者の皆さんはたくさんいる。まちづくり推進隊は権限・財源が移譲されるので、思い切った活動をやっていただきたい。

地域とともに進む

学校再編整備

すでに4町では、学校再編整備の説明会が行われたり、新しい学校づくりに向け、協議が進められたりしています。

▶問い合わせ 教育総務課 ☎62-1110



国・県の基準を満たしているのはわずか3校

国や県が示している適正規模・適正配置に照らし合わせると【表3】、市内の小・中学校でその基準を現在満たす学校は、小学校では25校中、仁尾小学校と詫間小学校の2校のみ。中学校では7校中高瀬中学校の1校のみです。

【表3】三豊市の目指す学校規模、配置

国・県の基準

- ・小学校はクラス替え可能な1学年2学級以上、6学年12学級以上
- ・中学校はクラス替え可能な1学年2学級以上、かつ主要5教科で複数の教員を配置しやすい3学年9学級以上
- ・小学校はおおむね4km以内、中学校は6km以内

↓ 国・県の基準を尊重するが、三豊市の状況を考慮した上で望ましい規模を検討

市の付帯基準

- ・1町に最低1小学校、1中学校
- ・小学校規模の下限（1学年単学級、1学級20人、全校120人）

市の付帯基準を設け、基本方針が決定

平成23年5月に三豊市立学校再編整備基本方針が策定されました。この方針は、子どもたちの教育環境を最優先とし、学校の適正規模、適正配置（学区区）、地域社会、財政などを考慮し、三豊市としての学校再編整備の方向性を示したものです。

4町で協議・話し合い
現在、詫間町、仁尾町、山本町、財田町では、下記のとおり、協議、話し合いが進められています【表4】。

子どもたちのために
小規模校は、児童生徒一人ひとりに目が行き届き、教員や保護者も含め一体感を持った学校運営ができるメリットがあります。反面、学校の役割の一つでもある集団の中で多様な考え方や個性を持つ友が互いに学びあい、認めあい、時には競い合うといった「生きる力」を身につけることが難しいというデメリットもあります。

【表4】4町の進捗状況

町	小学校名	現在の進捗状況
山本	辻・河内・大野・神田	該当校区での保護者・住民説明会を開催し、学校再編整備の合意が得られたので、山本地区学校再編整備地域協議会(1)を5月と7月に開催し、新設校の建設候補地の条件等について協議しています。
詫間	詫間・大浜・箱浦	大浜、箱浦校区の保護者説明会を開催しましたが、十分な理解が得られていないので、引き続き話し合いを続けます。
仁尾	仁尾・曾保	曾保校区の保護者説明会を開催しましたが、十分な理解が得られていないので、引き続き話し合いを続けます。
財田	財田上・財田中	該当校区での保護者・住民説明会を開催し、学校再編整備の合意が得られたので、財田地区学校再編整備地域協議会を3月と5月に開催し、新設校の建設候補地として財田町総合運動公園内を選定しました。次いで、統合準備会(2)も設置し、各部会ごとに、校名の選定方法や通学支援など新たな学校の開校に必要な事項を協議しています。

- (1) 地域協議会・・・該当地域の新しい学校づくりについての協議を行う会で、保護者や自治会長等の地域の代表で組織されています。
(2) 統合準備会・・・地域協議会の委員と学校関係者で組織され、地域協議会で話し合われた内容を基に、新しい学校の開校に必要な項目を協議する会です。

※各町の状況については、市ホームページにも随時、現状を掲載しています。

Q 統合に向けた目標の期限を過ぎると、中止なのか、それとも話し合いで期限を延長する可能性があるのか。

A 保護者説明会をし、住民説明会、地域協議会と手順を踏んでいく。子どものことを考えると目標期限までには統合したいと考えているが、手順は踏んでいきたい。

Q 統合後の小学校の跡地の使い方も議論してどうか？市の意向を言ってくれたら地域の理解も得られるのでは？

A 今のところ大きく2つあり、一つは、公民館の拡大版で運動クラブのような地域のコミュニティースクールにするというもの、もう一つは、別の何か企業や団体が使ったり地域以外の方が活用してもらおうというもの。意見を聞きながら進めていきたい。

Q 学校再編についてコミュニティへの配慮が欠けていると思う。子どもがいなくなると地域はさびれる。統合に地域の人はなかなか賛成できない。地域の横のつながりが薄れる中で、地域が崩壊しないようにお願いしたい。

A コミュニティの問題はとても心配している。地域の中に入って何回も協議を進めている。コミュニティの問題もあるが、小規模校へ通学することを心配する声もある。一番は子どもの学習環境を考え、コミュニティは各種支援策を考えていく必要がある。

Q まちづくり推進隊の役員は、どのように決めるのか？

A 市が決めるのではなく、市民で組織したまちづくり推進隊の総会で決定する。

Q まちづくり推進隊の交付金は事業量によって変わるのか？

A 基本的には人口比率を決める。その範囲内で何を行うかは地域にお任せする。地域独自のやり方で、地域で必要と思うことをやってほしい。

Q 人口減少に歯止めをかける具体的な方策はとっているのか？

A 定住対策として、市内に40歳未満の人が家を建てる場合に、補助金を出している。また子育て支援では、中学生までの医療費を無料にしている。ほかにも、企業誘致を行ったり、現在ある企業についても企業振興を進めている。

Q 公共施設は、数の削減によって、人件費が減り、管理費もいなくなる。将来の市民のために、やるべきことはどんな実用しているのか？

A 建物に対して愛着があり、議論することに反発が多かった。施設を使うのに、旧町の意識がいまだに強いので、旧町の枠を超え、市の施設を等しく使うという意識改革を皆さんにもお願いしたい。





設立に向けた準備が進んでいます

まちづくり推進隊とは、まちづくり活動をしたい人が自主的に集まる、町を単位とする会員制の組織です。町民であれば誰でも会員になることができ、市から交付金を受けて、まちづくり活動を行うことができます。

7・8月に詫間町を除く6町で、自治会長や各種団体の代表者が参加し、地域内分権推進事業について説明会が開催されました。説明会での内容を一部紹介します。

まちづくり推進隊の入会・退会

まちづくり活動に参加したい個人が申し込む会員制の組織で、その町に住む人なら誰でも入会することができ、退会も自由です。したがって「自治会長や各種団体の代表者は、入会しなければならぬ」ということはありません。しかし、市民主体で自主的にまちづくり活動を行う団体です。自治会長などの役職に関係なく町民のひとりとしてできる範囲で活動にご協力ください。

体育協会や文化協会など 既存団体との関係性

まちづくり推進隊は、市民主体のまちづくり活動を推進するため新しく組織化をお願いしている団体です。既存団体と同じように、理事会や総会で事業計画を策定し、交付金をどのように使うか

独自に決定します。一定のルールの範囲内であれば、事業計画や活動に制限はありませんので、独立性が保たれます。それぞれの町で、団体ごとのつながりや運営方法に違いがあるので一概には言えませんが、相互に協力できる活動は協力してほしいと考えています。

地域内分権推進交付金の使い方

理事会や総会で作成した事業計画に基づき、市の予算の範囲内で交付金を受けることができます。市から受けた交付金は、既存団体の活動に使うことは認められません。しかし、既存団体の活動と一緒にまちづくり推進隊の自主事業が行われる場合は、自主事業部分についてのみ、交付金を使うことができます。

既存団体に対する補助金制度は今までどおり維持し変更していませんので、新しく「まちづくり推進隊」に対する交付金制度ができたとして理解してください。

▼問い合わせ
地域内分権推進課 ☎73・3012

まちづくり推進隊説明会

会員募集！

まちづくり推進隊説明会では、会員を募集しています。会費は無料で、詫間町民であれば誰でも会員になります。一緒にまちづくり活動をはじめませんか。

▼申し込み・問い合わせ
まちづくり推進隊説明会 ☎83・3639

三豊市職員募集

◆募集人数

【試験区分】

- ・土木（高校卒業程度） 1人程度
- ・建築（高校卒業程度） 1人程度
- ・建築（大学卒業程度） 1人程度
- ・U・I・ターナー定住者（大学卒業程度） 2人程度

◆第一次試験日

10月21日（日）

◆試験場所

受験票送付時に通知

◆申し込み期間

9月18日（火）～28日（金）（土・日は除く）

◆提出場所

人事課

※郵送可（9月28日必着）

受験申込書・募集要項は、人事課および各支所にあります。

また、市ホームページからもダウンロードできます。

※受験資格等の詳細については、募集要項をご覧ください。

▼申し込み・問い合わせ

人事課 ☎73・3002

ありがとうございました

法務大臣感謝状

8月21日、任期満了により人権擁護委員を退任された香川徹男さん（財田町）と小野静子さん（豊中町）に高松法務局観音寺支局長から法務大臣感謝状が贈呈されました。

締切間近！チャイルドシートの助成申請

チャイルドシート着用推進助成金の支給は、9月28日（金）が最終締め切りです。助成申請をお忘れなく！

対象

- ・市内に住所を有する人
- ・平成24年3月31日までに生まれた満6歳未満の子どもがいる世帯

支給額

子ども1人あたり1回

購入金額の2分の1（上限1万円）

申し込み期限

9月28日（金）

▼問い合わせ

総務課 ☎73・3000

秋の全国交通安全運動

9月21日（金）から30日（日）までの10日間、全国一斉に「秋の全国交通安全運動」が行われます。

県では「あなたが手本 ルールとマナーが合言葉」をスローガンに、運動を実施します。

かけがえのない命を守るため、シートベルトやチャイルドシートの正しい着用を心がけましょう。

▼問い合わせ 総務課 ☎73・3000

第2次「三豊市地域福祉計画」を策定します

7月18日、第1回「三豊市地域福祉計画策定委員会」が開催されました。

すべての市民が住み慣れた地域で、助け合い支え合い安心した生活が送れるよう、地域福祉の推進を図るための計画を策定することを目的

自主防災力を強化するための補助金制度はじまる

地域における防災力を強化し、災害時の被害の防止と軽減を図るため、次のとおり新たに補助制度を制定しました。期間は平成27年度までの予定です。

地域防災訓練支援事業

実践的な防災訓練を小学校区単位で実施する自主防災組織に、最大50万円の訓練費を補助（1回限り）

防災士育成支援事業

NPO法人日本防災士機構が認証登録する防災士資格の取得に必要な研修受講経費を補助（一人12,000円）

▼申し込み・問い合わせ

総務課 ☎73・3000

9月9日は「救急の日」



救急医療や救急業務に対する正しい理解と認識を深めるため、毎年9月9日を「救急の日」と定め、この日を含む一週間を「救急医療週間」としています。この機会に、救急車の正しい利用方法や応急処置の必要性について考えてみましょう。

◆人工呼吸や止血など、正しい応急手当を身に付けましょう

◆いつでも相談できるかかりつけの医師を持ちましょう

◆安易な救急車の利用はやめましょう

▼問い合わせ

三観広域北消防署 ☎72・2119

的に、平成25年3月末までに検討を重ね、策定していきます。

第1回は、会長および副会長の選出に引き続き、「市民意識アンケート調査」の内容確認など、策定委員全員で情報の共有を図り、関係機関との連携等について協議しました。

市地域福祉計画策定委員会委員

◎会長 ○副会長（敬称略）

所属等	氏名
市自治会連合会会長	江頭 昌道
市自治会連合会副会長	大西 八起
市自治会連合会副会長	今川 精一
特別養護老人ホームにお荘施設長	安藤 強
市社会福祉協議会事務局長	白川 清秀
老人クラブ連合会会長	早馬 賢至
市身体障害者協会会長	岡田 祐輔
市立豊中幼稚園長	藤根 直身
市立高瀬中央保育所長	永田 洋子
市愛育会会長	田尾 弘子
ボランティア協議会代表	資延 吉徳
山本地区社会福祉協議会代表	三好 康則
仁尾地区社会福祉協議会会長	植岡 澤江
市民生委員児童委員協議会連合会会長	◎前田 昭文
四国学院大学専門学校福祉学科長	○藤村 仁美

▼問い合わせ 福祉課 ☎73・3015



国民年金のお知らせ

「付加保険料」納付のすすめ

月々の定額保険料に月額400円の付加保険料をプラスして納付すると、将来の老齢基礎年金に付加年金を上乗せして受け取ることができるのであります。付加保険料を納めることができるのは、農業や自営業などを営む第1号被保険者および任意加入被保険者（60歳以上65歳未満）です。納付は、申し込んだ月分からとなり、国民年金基金に加入している人は、納付することはできません。付加年金の額は「200円×付加保険料納付月数」で計算されます。

*2年以上受給すると支払った付加保険料以上の付加年金が受け取れますのでお得です。

*付加年金は老齢基礎年金とあわせて受給できる終身年金です。ただし、物価の上下に対応した「物価スライド制度」（増額や減額）などはありません。

*付加年金は老齢基礎年金といっしょに支給されるため、繰上げまたは繰下げ支給をしたときには、本体の老齢基礎年金と同じ割合で減額または増額されることとなります。

ご希望の人は、年金手帳・印鑑を持参の上、市民課または各支所でお申し込みください。

三豊市事務事業外部評価委員会 評価結果を市長に報告

市民ニーズを効果的・効率的に事業に反映させながら、市民の皆さんと市による協働のまちづくりを進めるため、平成23年度実施事業のうち36事業について、外部評価を行いました。評価結果は次のとおりです。



▲7月30日、牛島授公委員長から横山市長に評価結果が報告されました

評価区分	評価結果
廃止	－ 事業
休止	－ 事業
民営化	－ 事業
国・県が実施	－ 事業
縮小	6 事業
見直し	10 事業
民間活力拡大・市民等との協働化	2 事業
拡充	2 事業
現行どおり	16 事業
合計	36 事業

※評価報告書は市ホームページで公表しています。

▼問い合わせ
企画財政課 ☎73・3010

【注意】
付加保険料が納付期限までに納付されなければ、納付をやめる申し出をしたものとみなされます。再び納付を希望する場合は、申し出が必要になります。

年金相談を開設します

全国社会保険労務士会連合会運営の「街角の年金相談センター高松（オフィス）」では、社会保険労務士による年金相談所を開設します。相談料は無料で、申請等の手続もできます。



日時 9月12日（水）
午前10時～午後3時

場所 三豊市役所西館
持参品 年金手帳、年金証書、振込通知書などのほか、相談者本人であることが確認できるもの。

※代理の人が来る場合は、委任状および依頼を受けた本人であることが確認できるものが必要。

▼問い合わせ

街角の年金相談センター高松（オフィス）
☎087（811）6020

※電話による年金相談は受け付けていません。

市営墓地の使用者を募集します

詫間中央霊園（詫間町）の使用者を募集します。希望する人は、次の募集要項を確認のうえ、環境衛生課または各支所までお問い合わせください。

詫間中央霊園

（所在地） 詫間町詫間 7053 番地 1
（募集区画） 167 区画（3.00㎡～7.78㎡）
（永代使用料） 402,000円～722,260円



詫間中央霊園（詫間町詫間）

資格要件（どちらかの要件を満たす人）

・市内に本籍がある人

・市内に引き続き1年以上住所を有する人

申し込み

申請書は環境衛生課・各支所にありますので、必要事項を記入の上、提出してください。

また、市ホームページからも閲覧できます。



個人の土地（宅地・田んぼの一面など）に墓所を設けることはできません

▼問い合わせ

環境衛生課 ☎73・3007

該当者を募集します

自薦・他薦は問いません！

三豊市ものづくり大賞

ものづくりを通して、産業振興に功績のあった企業と個人を表彰します。地域の活性化に積極的に取り組んでいる皆さん『ものづくり大賞』にご応募ください！

対象 優れた技術や新製品など、地域経済の発展に寄与している企業や個人

応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、郵送またはメールでご応募ください。

応募期限 10月19日（金）

▶応募先・問い合わせ 産業政策課 ☎73-3013
〒767-8585 三豊市高瀬町下勝間2373番地1
Eメール sangyou@city.mitoyo.kagawa.jp

三豊市日本一名誉賞

市内における日本一の人や団体を「三豊市日本一名誉賞」として表彰し、市をあげてその栄誉をたたえることにより、全国に誇れる活力あるまちづくりをすすめています。スポーツや芸術、全国規模の競技会や品評会で優勝や最優秀を獲得した人や団体などが対象となります。

市内に在住または市内にある職場や学校から出場し、平成23年12月19日以降に日本一を受賞された皆さんをぜひお知らせください。

▶秘書課 ☎73-3001

七福求めて

9月12日(水)
予約受付開始!

2012 秋編

ぶら〜りみとよ

みとよ大好き、名物ガイドによるまちあるき「ぶら〜りみとよ」。商工会女性部がお届けする
“自然と秋の味覚いっぱい三豊ワールド”で、のんびりとお過ごしください!
まち歩きナビゲーターの**七福ちゃん**がみとよの全7コースを紹介します。
※全コース予約が必要です。 ※集合時刻は、出発時間の15分前となっています。

▶申し込み・問い合わせ

「七福求めてぶら〜りみとよ」事務局(市商工会豊中支所内)
☎62-2275(平日午前9時~午後5時) <http://www.maidookini.jp/>



宇賀神社でどぶろくの振舞

リニューアル 来てみ〜の ノスタルジックな散歩道

コース 1

日時 9月29日(土)
午後1時~4時

集合場所 インパルみの

参加料 2,500円
(張子虎絵付け体験料込み)

定員 15人



張子虎の絵付け体験

NEW 親子で楽しもう! ビギナーフィッシング

コース 2

日時 10月13日(土)
午前9時~午後1時

集合場所 仁尾庁舎

参加料 1人1,500円(軽食付き)

定員 小学生以上の親子限定
10組(祖父母でも可)



どぶろく祭りde ふるさとの味

コース 3

日時 10月20日(土)
午後3時30分~6時30分

集合場所 笠田小学校運動場

参加料 1,000円(軽食付き)

定員 15人



NEW みかん狩りを楽しみ、 瀬戸の夕陽に癒やされる

コース 4

日時 10月21日(日)
午後1時30分~5時

集合場所 仁尾町文化会館

参加料 1人2,500円

定員 夫婦・カップル限定10組



家族で仲良くフィッシング

NEW 自然いっぱいの 無人島で流水アート に挑戦!

コース 5

日時 10月27日(土)
午前10時~午後4時30分

集合場所 薦島渡船場(仁尾町)

参加料 1,500円
(パーベキュー付き、船代別途)

定員 20人



猪ノ鼻峠で大久保 謙之丞の夢を感じる

コース 6

日時 11月10日(土)
午前9時~午後1時

集合場所 道の駅たからだの里さいた

参加料 2,000円
(昼食、入浴付き)

定員 25人



海のパフさんと 獅子舞フェスタ

コース 7

日時 11月11日(日)
午後1時~4時

集合場所 詫間庁舎

参加料 1,500円(軽食付き)

定員 15人



SETOUCHI
TRIENNALE
2013

瀬戸内国際芸術祭2013

Setouchi Triennale 2013

栗島アーティスト・イン・レジデンス

栗島芸術家村2012秋招へい芸術家を紹介します!
▼問い合わせ 産業政策課 ☎73・3013

作品づくりに向けて

佐々木 類さん
高知県出身

栗島に植生する花や草、木の実など自然物をガラスの中に真っ白な灰として閉じ込めるプロジェクトを行います。同時に島民の人たちの話を聞いたり、私の五感を使って植物について記録した栗島の植物ノートを制作したいと思います。

作品づくりに向けて

麻生 祥子さん
石川県出身

栗島の人から日用品などを、モチーフとしてお借りし、インスタレーション作品を制作します。直接体験できない事でも長年使われてきた物をお借りしたり、貸し手とゆっくりと話したりすることで、間接的にその物事を知り、強く心に感じることを表現したいです。

栗島芸術家村に招へいする2012秋、2013春の芸術家5名が決定しました。芸術家は、約4カ月滞在し、地域の文化や環境などからアイデアを得て、新たな作品を制作していきます。

また、栗島は来年開催の瀬戸内国際芸術祭2013「アートと島を巡る瀬戸内海の四季」の秋の開催地(10月5日~11月4日)に決まり、招へい作家の成果作品が展示されることとなります。

島の人たちといっしょに新しい芸術の花を咲かせる、この秋入村の2人を紹介します!

月見の宴

名月と太鼓に酔いしれる恒例の「月見の宴」が開催されます。

日時 9月29日(土)
午後6時~9時

場所 本山稲荷運動公園
(財田川リバーサイドパーク河川敷)

内容 ・午後5時~6時 抹茶接待
・午後7時~7時半 和太鼓演奏

鴨鍋が楽しめる升席(1升5人)があります。
(要予約、先着100組、締切9月20日(木))

▶問い合わせ
市商工会豊中支所 ☎62-2275

第15回仁尾八朔人形まつり

歴史が息づく城下町。古くから港町として栄え、その町並みが今も残る仁尾町。石や砂、草木などで箱庭風の舞台を作り、歴史上の人物やおとぎ話の名場面を再現する全国的にも珍しいイベントです。

日時 9月15日(土)~
17日(月/祝)
午前9時~午後6時
(17日は午後5時まで)

場所 仁尾町文化会館周辺

交通機関 16日、17日はJR 観音寺駅およびJR 詫間駅から無料シャトルバスを運行します。
15日はコミュニティバスをご利用ください。

駐車場 臨時駐車場あり

▶問い合わせ
仁尾八朔人形まつり実行委員会 ☎82-2345



7/29 花火とともに地域が一つに

比地大地区花火大会が、比地大小学校で行われました。始めに44年間続いている子ども会のスタンプが行われ、続いて頭上にかかる花火を楽しみました。老若男女問わず地域が一つに盛り上がりました。



8/4・5 元気で大きくなって！親の思いはみな同じ

子どもの守り神として人々に親しまれている津嶋神社夏季大祭が行われました。2日だけ掛かる橋を渡って親子連れが本堂へ参拝。子どもの健やかな成長を願いました。



7/21・22 弾けたソイヤ！ GION夏フェスティバル

「2012 高瀬空射矢GION夏フェスティバル」が市役所周辺で開催されました。22 連約 700 人の踊り子がエネルギー溢る舞いを披露。祇園こども御輿が復活したり、サウンドフェスティバルの開催など2日間めいっぱい弾けました。



7/29 プロがアドバイス！親子木工教室

夏休み親子木工教室が詫間福祉センターで開催されました。小学生の親子を対象に県建設労働組合三豊支部の木工さんからアドバイスを受けながら、本立てやイス、机など思い思いの作品を作りました。



7/24 みずみずしいシャインマスカットはいかが！

種がなく皮ごと食べられる大粒のシャインマスカットの収穫が始まりました。今年から県の「さぬき讃フルーツ」に認定され、出荷基準が厳しくなり、より甘い商品となっています。



7/24・25 2日間だけの幼稚園の先生

「夏休みボランティア体験」で幼稚園の先生を希望した中学・高校生が詫間幼稚園を訪れました。子どもたちは優しいお姉さんにべったり。「子どもと触れ合うのは楽しいです」と優しい笑顔で接していました。

みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで [三豊市](#) [検索](#)



8/5 大切だよね！ 綺麗な冷たい水

水辺の納涼祭が香川用水記念公園で行われました。子どもたちが楽しみにしている「魚のすくい取り」のほか、今回初参加の石窯で焼いたピザは、川上青年部が練習に練習を重ね、自慢のピザを焼き上げていました。



8/4 かけ声も力強く「竜に水あぶせ！」

第25回仁尾竜まつりが仁尾支所周辺で開催されました。今年初めてLEDの電飾をした雨乞い竜が登場。大勢の担ぎ手の掛け声に合わせて、見物客は「そーれ、水あぶせ」と光の竜に水を浴びせていました。



祝 香川西高野球部 甲子園出場おめでとう！



7/26 4年ぶり4回目の夏の甲子園へ

第94回全国高校野球県代表の切符を手にした香川西高校野球部が市役所を訪れ、4年ぶり4回目の夏の甲子園出場を報告しました。



9月健診結果相談会

7月に受けた健康診査の結果はご覧になりましたか。

健康診査は受けただけで安心してはいけません。結果を見て自分の身体を見直す機会を持つことが大切です。生活習慣を改善するために自分のできる事を一緒に探してみましょう。ぜひ会場にお越しください。

▶問い合わせ
健康課 ☎ 73-3014

日程	時間	場所
10日(月)	9:30～11:00 (後期高齢者健診対象者)	三野町保健センター
13日(木)	13:30～15:00 (特定健診対象者)	詫間福祉センター
18日(火)		仁尾町老人福祉センター

日程	時間	場所
12日(水)	9:30～11:00 (後期高齢者健診対象者)	山本町保健センター
14日(金)		豊中町保健センター
19日(水)	13:30～15:00 (特定健診対象者)	豊中町保健センター

▼問い合わせ 健康課 ☎ 73-3014



8020運動とは
80歳で20本歯を
残す運動です

持参してください。(免除申請した人は、証明書) 対象者には8月に個人通知しています。

内容
むし歯・歯周病の検査・入れ歯の状況など
(治療については別途費用が必要です)
送付した歯科健康診査受診票と保険証を忘れず

自己負担金
1,000円

※70歳または生活保護法による被保護世帯の人は無料(生活保護法による被保護世帯に属する人は、受診する際に証明書が必要です。受診日までに、健康課または各支所で免除申請の手続きをしてください)

期 間
9月1日(土)～10月31日(水)

受診医療機関
市内歯科医院

対 象
市内に住所を有し、平成25年4月1日現在で、40歳、50歳、60歳、70歳の人

成人歯科健康診査が始まります
「8020運動」を推進するため、成人歯科健康診査を実施しています。健診を受けて、歯周病を予防し、一生自分の歯で食べる楽しさを失わないようにしましょう!

がん検診のお知らせ

▶問い合わせ 健康課 ☎ 73-3014



【がん検診】

がん検診の申し込みをしていない人は、健康課までお問い合わせください。子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診の無料クーポン券を受け取った人は、この機会にぜひ、がん検診を受けましょう。

子宮頸がん検診・乳がん検診

集団検診または指定医療機関検診のどちらかで受けられます。受診する時は、7月に届いた白い封筒を必ずご持参ください。詳しくは同封している「ご案内」をご覧ください。

*午後からの集団検診会場に託児所を用意していますので、子ども連れの方も安心して受けることができます。

●集団検診日程表

場所	月日	受付時間		託児時間
		子宮頸がん	乳がん	
高瀬町農村環境改善センター	9月24日(月)	13:30～15:00 (14:00 検診開始)	個人通知で お知らせします	13:30～ 15:30 (平日のみ)
	26日(水)			
	27日(木)			
	30日(日)			
マリンウェーブ	10月1日(月)			
	3日(水)			
	5日(金)			
	7日(日)			

●指定医療機関検診

三豊市・観音寺市の指定医療機関で12月末まで受診できます。受付時間は医療機関へお問い合わせください。

*9月30日、10月7日の日曜日にも検診を行います。

胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診

集団検診の申し込みをしている人には、9月末頃に案内が届きます。大腸がん検診は10月31日(水)まで指定医療機関で受診できます。申し込みがまだの人は健康課までお問い合わせください。

前立腺がん検診

10月31日(水)まで指定医療機関で受診できます。申し込みがまだの人は健康課までお問い合わせください。

【健康診査】

集団検診で特定健康診査・健康診査を受診していない人は、三豊市・観音寺市の指定医療機関で10月31日(水)まで受診できます。

「ご案内」をご覧になり、受診する時には6月に送付している水色の封筒と健康保険証を必ずご持参ください。受付時間は医療機関にお問い合わせください。なお、問診票は記入してご持参ください。

みとよHOT NEWS



7/14 若手芸術家の感性に釘付け

第4回粟島芸術家村滞在作家展オープニングセレモニーが粟島中学校で開催されました。3人の作家が島の人たちとともに、島での時間の中で制作した作品が展示され、参加者は豊かな発想力に感動しました。

8/6 全国でも一本勝ちにこだわって

全国小学生学年別柔道大会に2年連続出場する清積虎太郎くん(上高野小学校6年)が市長を表敬訪問しました。「一本勝ちにこだわって、悔いのない試合をしたい」と力強く全国大会出場の抱負を述べました。



7/18 やっぱ三豊はええなあ～

関西・三豊市ふるさと会の皆さんがふるさと帰省ツアーで三豊市を訪れました。会が発足して初めての企画。「空気も食べものもおいしかったな」「また来年も来ような～」とたいへん盛り上がりしました。



みとよHOT NEWS



7/6 元気いっぱい憩の会

憩の会定例会が勝間公民館で行われました。昼間1人家でいる人が集まり交流しています。ボランティアメンバーと参加メンバーの分け隔てのない憩の会は和気あいあいと終始和やかな雰囲気にもまれていました。

9月から生ポリオワクチンは、不活化ポリオワクチンに変わります

《定期予防接種》
これまで

接種方法	経口接種 (口から飲む)	9月から変更	皮下接種 (皮下に注射)
接種場所	集団接種		医療機関接種

☆対象者には予防票等を9月に送付します
(注意) 8月末までに不活化ポリオワクチンを接種している人は子育て支援課までご連絡ください。
▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

児童扶養手当の支給要件が一部改正されました

児童扶養手当の支給要件に、配偶者からの暴力(DV)で「裁判所からの保護命令」が出された場合も支給されるようになりました。
児童扶養手当を受給するためには申請が必要です。早めに手続きをしてください。

▼問い合わせ 子育て支援課 ☎73・3016

児童手当「現況届」の提出はお済みですか？

児童手当を受けている人は、6月に「現況届」を提出し、引き続き手当を受ける要件があるか、確認を受けなければなりません。今まで受給資格のあった人も、この届け出をしていないと手当を受けることができなくなります。現況届の提出がまだの人は、早めに手続きを行ってください。

▼問い合わせ 子育て支援課 ☎73・3016

目指せ男女共同参画社会

仕事と家庭の両立支援

No.27

男女が互いに、職場と家庭・地域とのバランスのとれたワーク・ライフ・バランスの実現に向け、仕事と家庭等の両立を支援する社会環境づくりが求められています。

- ① 子育てや介護に関する各種支援制度について理解し、積極的に活用しましょう。
- ② 家事や育児、介護にあたっては性別にかかわらず、自分でできることを見つけて家族で協力しましょう。
- ③ 男性も仕事だけでなく、家庭や地域の活動に参加しましょう。



企業が行う両立支援の取組を紹介するサイト

両立支援のひろば

事業主は、従業員が安心して育児休業・介護休業を取得し、仕事と家庭生活が両立できるような職場環境づくりに努めましょう。
下記のサイトで、仕事と家庭の両立支援に関する企業（ファミリーフレンドリー企業）の取組事例が紹介されています。

▼問い合わせ 企画財政課 ☎73・3010

敬老祝金 お渡しします

9月15日現在で数え年88歳(米寿)の人と100歳以上のの人に敬老祝金をお渡します。

対 象
・大正14年1月1日～12月31日に生まれた人
・大正2年12月31日以前に生まれた人

祝金の額
10,000円

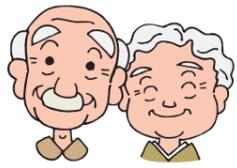
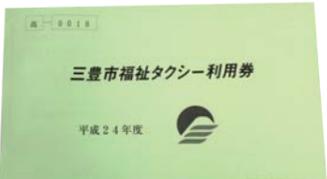
お届け方法
お届けする日
9月中旬～10月中旬

▼問い合わせ 福祉課 ☎73・3015

80歳以上の人へ福祉タクシー券 受け取っていますか？

4月1日で1年以上市内に在住する80歳以上の人を対象に、タクシー運賃の助成券を交付しています。24年度のタクシー券は25年3月末まで利用できます。まだ受け取っていない人は、福祉課へご連絡ください。

▼問い合わせ 福祉課 ☎73・3015



健康長寿応援

WHO（世界保健機構）は9月21日を「世界アルツハイマーデー」と定めています。
高齢者の増加に伴い、市内でも、認知症が原因で介護保険の認定を受ける人が増えていいます。認知症は、早期に発見して治療や適切なケアを行えば、症状を軽減したり、悪化をある程度防ぐことのできる病気です。
「認知症」になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して、「脳きり教室」（26ページに日程を掲載）を実施し、多くの人が参加しています。ぜひご参加ください。

▼問い合わせ 地域包括支援センター ☎73・3017



笑いとお歌で楽しんだ「脳きり教室」

健康知得情報 みんな元気に

「金メダルにつながる食事って・・・」

オリンピックで熱く燃えた夏。日頃から体と心を鍛えるためには、食生活は肝心です。
1日のスタートは朝食をしっかりと食べることから。主食、主菜、野菜たっぷりの副菜を基本に、食事にバランスを気をつけて。
料理の味付けは薄味で、脂肪の摂りすぎに注意。菓子やアルコールは控えめに。
さあ、今日から「健康」の金メダルに向かって、食べることから健康づくりを始めましょう。

▼問い合わせ 健康課 ☎73・3014



みとよHOT NEWS



7/13 台風シーズンを前に防災訓練

第7回三豊市建設業協会安全・防災訓練が財田町総合運動公園で行われました。市内の建設会社から約120人と財田中・財田上小学校の児童が参加。防災意識の向上を図りました。

8/6 文化の違いを感じた韓国からの交換学生

韓国の中学生5人と市内の中学生5人が市長を表敬訪問しました。三豊ライオンズクラブとSAE晋州（ジンジュ）ライオンズクラブが協力し、日本と韓国の相互理解を深めるために毎年交換学生で交流しています。



8/3 ワウパカ市中学生ホームステイで交流

友好都市のアメリカ合衆国ウィスコンシン州ワウパカ市から中学生5人が市長を表敬し、和やかに懇談しました。市内でホームステイしながら「仁尾竜まつり」に参加したり、日本の文化に触れる交流を行いました。



みとよHOT NEWS



7/28 絵本に血を通わせた夫婦読み聞かせ

夫婦よみ講演会&絵本ライブが、高瀬町農村環境改善センターで行われました。絵本に血を通わせた夫婦漫才ながらの絵本ライブに触れ、絵本がつかなく親子の絆の大切さや楽しさを知りました。

ワウパカ市・三豊市姉妹都市提携15周年記念訪問

姉妹都市提携15周年を記念して、20人の市民親善訪問団が米国ウィスコンシン州ワウパカ市を訪れました。訪問団は、市長表敬訪問をはじめ、ウィスコンシン州議事堂、地元名産のビールやチーズ工場の見学などをし、ホストファミリーや地域の人々との親善交流を深めました。



「外国語講座9月期」

受講生大募集!

「ちびっこ英会話」

言語 英会話・韓国語・中国語
 クラス 基礎・入門～上級
 期間 9月上旬～12月中旬
 (各クラスとも全12回)
 曜日 月～金

対象 3才～小学生
 曜日 月・木・金
 場所 山本町生涯学習センター、マリンウェーブ、高瀬町公民館

※時間や受講料については、お問い合わせください。

講師紹介



チェン ヨンジン (韓国出身)



キム ウンギョン 金 銀敬 (韓国出身)



パク ヨンシン 朴 英信 (韓国出身)



リ カイペイ 李 会平 (中国出身)



ギャレス・コフィン (イギリス出身)



ナチョ・プラスコ (スペイン出身)

「中学生海外派遣研修事業帰国報告会」

参加者大募集!

8月に市内の中学生が海外友好都市等を訪問し、現地の中学生や多くの人たちと友好親善を深めました。参加した皆さんから寄せられた夢あふれる感想文をもとに「帰国報告会」を開催します!

日時 9月28日(金)午後7時30分～
 場所 高瀬町農村環境改善センター



三▶申し込み・問い合わせ (財)三豊市国際交流協会 ☎56-5121(火曜・祝日休館) <http://www.mitoyo.org/> 三

美味しいは 地産地消 から 20 玉ねぎの出前授業

6月4日～6日まで本山小学校、桑山小学校、上高野小学校で(株)七宝の筒井和光さんによる玉ねぎの出前授業がありました。

(株)七宝では玉ねぎの品種改良、種子販売をしています。品種改良により約12種類の玉ねぎを作り、沖縄県以外の日本全国に種を販売しています。玉ねぎの種は主に三豊・観音寺市内で作られています。

授業では玉ねぎの種を作る為の花(ねぎ坊主)を持って来て、花には雄株と雌株があり、受粉は蜜蜂を使っている事を教えてもらいました。また、実際に生でおいしい玉ねぎと加熱して食べる玉ねぎ、玉ねぎの花からできた蜂蜜を試食したり、玉ねぎの種や蜜蜂の巣箱、針のないオス蜂を見たりと、いろいろな経験を

しました。子どもたちは玉ねぎにたくさんの品種があり、種ができるまでの経緯などを楽しく学習する事ができました。

また、6月4日～6日の給食で(株)七宝の玉ねぎがドライカレーやサラダ、汁物に使用されました。当日は筒井さんと子どもたちの給食交流が行われ、玉ねぎについて話をしたり、玉ねぎを味わったりと楽しい時間を過ごしました。



▶問い合わせ 学校給食課 ☎62-1114

じんけん探訪25 高齢者は社会のベテラン 貴重な人生経験

「高齢者は社会のベテラン」国連はこうアピールして高齢者観を転換することを宣言しました(2002年・第二回高齢化世界会議)。

これまで高齢者と言えば、「家でおとなしくするもの」で「社会から引退した人」かのように思われてきました。しかし、個人差もありますが、元気な高齢者の中には長年つちかかった技術や貴重な経験、知識などを社会のために役立てたいと願う人も少なくありません。高齢者が社会に参加する権利を重視する時代になりました。

そのひとつがシルバー人材センターで、ここでは高齢者にふさわしい仕事を会員に提供しています。県内では約8,800人が会員登録しています。主な仕事は植木の手入れ、宛名書き、福祉介助、駐車場管理などです。「高齢者の豊富な経験・知識・技能を生かす」ことを通じて高齢者の社会参加を推進することが目的で、決して単純労働を低賃金で引き受けるものではありません。



▼問い合わせ 人権課 ☎73・3008 市シルバー人材センター ☎63・1244

少年育成

7月25日に各中学校の代表者が「一日補導員」体験活動を行い、体験を通して、次のような感想を寄せてくれました。

ゆめタウン三豊

小さな子どもからお年寄りまでの万引きが多いということがわかりました。一日補導員をやってみると普段気にしていない行動で周りの人に迷惑になることがわかりました。今後は、他の人に迷惑をかけないように行動したいと思います。

JR高瀬駅

JR高瀬駅をよく利用しています。多くの人たちが利用する駅で、自動販売機が壊されたり、線路にゴミを投げ入れる人がいることを聞かされてびっくりしました。個人だけでなく、たくさんの人が使う駅なので一人ひとりがしっかりと意識してきれいにしておくことが大切だと思います。

三豊警察署

たくさんの中학생や高校生が深夜徘徊で補導されていることを聞いてびっくりしました。暗くなるとそれだけ危険が増えるので、それぞれが自分の命の大切さをしっかり考えて責任ある行動をしていくことが大切になると思います。僕も自分の命はもちろん他の人の命も助けるように友だちに呼びかけたいと思いました。

▼問い合わせ 少年育成センター ☎62・1115

少年相談コーナー 「心子救」 ☎62-1116

農家のお母さんの技術を学ぼう ～郷土料理「さわさわ」・夏野菜の漬物作り～

日時 9月26日(水) 午前9時～午後1時
 場所 仁尾町老人福祉センター
 対象 市内在住で農産加工に興味のある人(先着20人)
 持参物 エプロン、三角巾
 参加料 500円程度(軽食付き)
 申し込み期限 9月21日(金)



▶申し込み・問い合わせ 農業振興課 ☎73-3040

駅からウォーク ～新涼の詫間・三野味めぐりウォーク～

日時 9月29日(土) 午前9時40分集合
 集合場所 JR詫間駅
 コース 歩行距離 約9km
 JR詫間駅→道久製麺所(冷や玉うどん付)→詫間ふれあい交流館→心うどん(昼食・各自支払い)→アンファン→せきたこ→JRみの駅(14:30頃解散)
 参加料 800円(保険料含む)
 申し込み期限 9月26日(水)

▶申し込み・問い合わせ 市観光協会 ☎56-9121



お知らせ

三豊市メール配信サービス実施中
登録はこちら



募集

募集区分	資格	受付期間
防衛大学校学生	高校卒業(見込含) 21歳未満	9月3日(月) ~ 10月1日(月)
防衛医科大学校学生	高校卒業(見込含) 24歳未満	
看護学生	高校卒業(見込含) 24歳未満	

申し込み・問い合わせ
自衛隊観音寺地域事務所
☎25・6122

相談

弁護士多重債務者無料相談会
日時 9月25日(火) 午後1時~3時

自殺予防週間「暮らしていける」の相談会
日時 (面接相談は要予約) 9月12日(水) 午後1時~4時
場所 県弁護士会館
申し込み・問い合わせ ☎087(822)3693

香川求職者総合支援センター出張相談
日時 9月20日(木) 午前10時~午後4時30分
場所 高瀬町農村環境改善センター
相談内容 生活支援策の利用、能力開発、住居の確保など
問い合わせ 県労働政策課 ☎087(832)3368

さぬき若者サポートステーション出張相談

日時 9月26日(水) 午前10時~午後4時
場所 豊中町保健センター
対象 15歳からおおむね39歳までの人またはその家族
相談内容 就職支援相談・キャリアアカウンセリング
問い合わせ さぬき若者サポートステーション ☎0877(58)1080

ひきこもり親の会
日時 (要予約) 9月28日(金) 午後1時30分~3時
場所 県精神保健福祉センター
対象 15歳以上のひきこもり状態にあるおおむね30歳までの子どもを持つ親
申し込み・問い合わせ 県ひきこもり地域支援センター「アンダンテ」 ☎087(804)5115

不登校・ひきこもり親の集い
日時 9月12日(水)

法務局休日相談所

日時 9月23日(日) 午前10時~午後3時
場所 高松法務局観音寺支局
内容 登記、戸籍、供託、人権、公証事務など
申し込み期間 9月3日(月)~14日(金)
申し込み・問い合わせ 高松法務局観音寺支局 ☎25・4528

講座・教室

難病講演会
日時 10月2日(火) 午後2時~3時30分
場所 西讃保健福祉事務所
内容 楽しいリハビリ
講師 健康運動指導士 古市 敬子 氏
申し込み期限 9月25日(火)
申し込み・問い合わせ 西讃保健福祉事務所 ☎25・2052

税務課からのお知らせ
9月は、国民健康保険税(普通徴収)(第3期分) 介護保険料()() 後期高齢者医療保険料()()の納付月です。
口座振替日および納期限 10月1日(月)
☆納期限内に納めましょう。
☆市税等の納付は、便利な口座振替をご利用ください。
▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006

『火災保険が使える』と誘う住宅修理契約に注意
「台風で壊れたところはありませんか。火災保険で修理できます。無料でお家を診断し、保険申請もしますよ」と電話があったが信用してよいかとの相談が寄せられています。
自然災害による住宅損害が火災保険の補償対象となるなどの説明もしてくれますが、最終的には住宅修理工事契約を結ぶことを目的にした勧誘方法と思われます。工事の内容がずさんだったり、必要のない修理をされたり、保険金が下りない場合もあります。
自然災害で住宅が損害を受けたら、まずは自分で損害保険会社に連絡しましょう。
▶問い合わせ 県消費生活センター ☎087-833-0999



四国学院大学専門学校公開講座
日程および内容

月日	内容
9月8日(土)	ゲームで覚える、コミュニケーションのコツ
10月20日(土)	生活支援“なぜそうする”を考えよう
11月10日(土)	楽しく遊ぼう!福祉レクリエーション
12月1日(土)	口腔ケアにチャレンジ!
1月12日(土)	教えて!手洗い

時間 午前10時~正午
対象 介護福祉に関心がある人(男女不問)
▶申し込み・問い合わせ 四国学院大学専門学校 ☎0120-72-5192

参加者募集 弓道初心者教室
日時 10月9日(火)~11月9日(金) 毎週火曜日と金曜日の計10回 (昼の部) 午前9時~11時 (夜の部) 午後7時30分~9時
場所 市弓道場(詫間町)
対象 市内または近隣に在住の人
申し込み期限 9月28日(金)
参加料 2,000円(10回分)
▶申し込み・問い合わせ 市体育協会弓道部 ☎83-6221 (午前9時~11時または午後7時30分~9時の間にお願いします)



三豊総合病院9月の健康教室

【食べて治してハッピーライフ】
(テーマ)メタボ予防①

- 日時 9月14日(金) 健康学習
午後2時～3時
- 日時 9月28日(金) 調理実習
午前10時～正午

【腎臓病教室】
9月20日(木)
午後3時30分～5時

【夜間糖尿病教室】
9月13日(木)
午後6時～7時30分

※各教室、事前予約が必要
※調理実習は600円必要

■申し込み・問い合わせ
三豊総合病院健康管理センター
☎52・2726

発達障がい児保護者研修会

■日時 9月13日(木)
午前10時～正午

■場所 西讃保健福祉事務所

■内容 「支援を考える」講演会および意見交換会

■講師 西部養護学校 教育コーディネーター 吉本誠一 教諭

■申し込み期限 9月7日(金)

■申し込み・問い合わせ
西讃保健福祉事務所
☎25・3082

看護学校学生祭 公開講座

■日時 9月22日(土)
午前10時30分～11時30分

■場所 普通寺看護学校

■演題 生活習慣を見直そう

■問い合わせ
普通寺看護学校
☎0877(62)3688

社会保険制度実務講習

■日時 9月26日(水)・10月3日(水)・10月17日(水)
午後1時～5時

■場所 高等技術学校丸亀校

■定員 15人

■対象 在職者(社会保険事務初心者)

■受講料 3,260円

■申し込み期限 9月19日(水)

■申し込み・問い合わせ
高等技術学校丸亀校
☎0877(22)2633

樹木剪定・緑地保全講習

■日時 10月2日(火)～12日(金)
午前9時～午後3時

■場所 豊中コミュニティセンター

■対象 55歳以上でハローワークに求職登録している人

■申し込み期限 9月14日(金)

■申し込み・問い合わせ
市シルバー人材センター
☎63・1244

ナチュラルアート体験講座

■日時 9月12日(水)・10月17日(水)
午後1時30分～3時

■場所 宗吉かわらの里展示館

■定員 10人(両日参加可能な人)

■講師 ナチュラルアート協会
高田恵美先生

■参加料 1,000円

■申し込み・問い合わせ
三野町公民館 ☎73・3114

古墳考古学講座

■日時 9月13日(木)・27日(木)

みとよ健康福祉まつり'12

■日時 10月13日(土)

■時間 午前9時30分～午後1時30分

■場所 高瀬町農村環境改善センター周辺

■内容 高瀬町農村環境改善センター周辺体験イベント・バザー・展示・ふれあいステージなど

■問い合わせ
健康課 ☎73・3014

**吹奏楽団WEST
ロビーコンサート**

■日時 9月22日(土)

■時間 午前9時45分～11時

■場所 山本町生涯学習センター

■問い合わせ
山本町公民館 ☎63・1041

**西部養護学校ふれあいの日
【運動会】**

■日時 9月22日(土)

■時間 午前9時30分～

■内容 【中学部・高等部体験入学】

■日時 9月27日(木)

■時間 午前9時30分～11時30分

■申し込み・問い合わせ
香川西部養護学校
☎25・1775

イベント

第4回 四国てんとつ虫マラソン大会

■日時 11月11日(日)
午前9時～午後1時30分

■場所 県総合運動公園

※種目や参加資格などは事務局へお問い合わせください

■申し込み期限 9月28日(金)

■申し込み・問い合わせ
四国てんとつ虫マラソン大会事務局
☎087(887)8460

第7回三豊市長杯グラウンドゴルフ大会

■日時 9月27日(木)
午前9時開会

■場所 山本町河川敷運動公園

■参加料 500円

■申し込み期限 9月10日(月)

■申し込み・問い合わせ
生涯学習課 ☎62・1113



その他

戦没者遺児の慰霊追悼・友好親善事業参加者募集

先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象に父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかります。

■申し込み・問い合わせ
県遺族連合会
☎087(831)6081

図書館臨時休館日

■日程 仁尾町図書館
9月12日(水)～21日(金)

豊中町図書館
9月18日(火)～28日(金)

■問い合わせ
仁尾町図書館 ☎56・9565
豊中町図書館 ☎62・6430

**引揚者の人へ
通貨・証券などをお返しします**

終戦後、外地から引き揚げた人で上陸地の税関・海運局に預けた通貨・証券など、また、外地の領事館などに預けた証券などのうち、日本に送還されたものをお返しします。(家族でも可)

■問い合わせ
坂出税関支署託問出張所
☎83・3071

マリンウェーブ情報 ▶マリンウェーブ ☎56-5111

ONE COIN LOBBY CONCERT ~Oh Happy Day~

■日時 9月21日(金) 午後7時開演
■料金 一般500円 学生100円
当日、ロビーにて
■出演 アンサンブル・ムジカ



綾戸 智恵 Wonderful World コンサート

■日時 9月29日(土) 午後6時半開演
■料金 6,500円【全席指定席】好評発売中!
～デビュー15周年 感動と笑いの涙を届ける～

ビートルズ&クイーン ロンドンクラシックス

■日時 2013年1月6日(日) 午後2時開演
■料金 2,500円【全席指定席】
9月30日(日)一斉発売開始
マリンウェーブは10:00発売開始
■出演 1966カルテット



心温まる贈りもの (7月受付分)

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)

社会福祉協議会へ

近藤 一雄	高瀬町	吉田 直己	仁尾町
白川 清秀	山本町	岡崎 義治	財田町
山地 俊則	詫間町	白川 シゲミ	財田町
眞鍋 照子	仁尾町		

曾保小学校・曾保幼稚園へ

鴨田 淳一 仁尾町

三豊市の人口 平成24年8月1日現在 ()内は前月比

世帯数	23,034	世帯 (+2)	男	32,122	人 (-28)
総人口	67,460	人 (-39)	女	35,338	人 (-11)

※香川県人口移動調査による

宝くじの助成金で整備

宝くじの助成金を受けて、詫間町須田連合自治会は、獅子舞太鼓2台と自治会館のエアコン3台を整備しました。また三野町浅津自主防災会は、防災資機材を整備しました。

▶問い合わせ 総務課 ☎73-3000

『萩原幹生 切り絵展』
—JR四国懐かしの駅舎—

■日時 9月25日(火)～10月21日(日)
午前9時30分～午後5時

■場所 財田町公民館(月曜日休館)

■内容 「陽光輝く旧高松駅」や「新年を迎えた琴平駅」など懐かしの駅舎シリーズと、廃止された宇高連絡船を描いた切り絵 約20点

▶問い合わせ 財田町公民館 ☎67-0108

農事相談 農業委員会 ☎73-3046

日程 時間 場所
7日(金) 13:30~16:00 高瀬町農村環境改善センター
対象地域 山本町、豊中町、財田町

就農相談 担い手育成総合支援協議会 ☎62-3075

対象は、新規就農予定者・就農5年以内の農業者(要予約)

日程 時間 場所
19日(水) 13:00~16:00 西讃農業改良普及センター
20日(木)
21日(金)

知的財産・技術相談 産業政策課 ☎73-3013

登録商標や企業・技術紹介の相談(要予約)

日程 時間 場所
11日(火) 9:30~15:00 高瀬町農村環境改善センター

休日当番医

日程 医療機関名 市町名 電話番号
2日(日) 三豊市立永康病院 詫間町 83-3001
三野小児科医院 観音寺市 25-7788
9日(日) 平林医院 詫間町 83-2221
松井病院 観音寺市 23-2111
16日(日) 多田医院 詫間町 83-2121
森内科医院 観音寺市 25-7363
17日(月) 永野内科医院 高瀬町 74-6018
小林整形外科医院 観音寺市 25-7311
22日(土) しのはら医院 山本町 56-7222
富田内科医院 観音寺市 24-0180
23日(日) みやしたファミリークリニック 高瀬町 73-4976
国土外科医院 観音寺市 25-0290
30日(日) 池田外科医院 豊中町 62-3151
クリニック池田 観音寺市 23-1500

休日当番医 歯科 診療時間は午前9時から正午まで

日程 医療機関名 市町名 電話番号
2日(日) 塩田歯科医院 観音寺市 25-3872
9日(日) ただ歯科医院 三野町 56-2762
16日(日) 野口歯科医院 観音寺市 25-3900
23日(日) しつかわ歯科医院 詫間町 83-6480
30日(日) とよしま歯科医院 観音寺市 24-5775

※休日当番医は、都合により変更になることがあります。

行政相談 総務課 ☎73-3000または各支所

日程 時間 場所
4日(火) 13:00~15:00 財田庁舎
5日(水) 10:00~15:00 豊中庁舎
13:00~15:00 三野町社会福祉センター
10日(月) 10:00~15:00 高瀬町農村環境改善センター
13:00~15:00 山本庁舎
11日(火) 13:00~16:00 詫間福祉センター
14日(金) 10:00~15:00 仁尾庁舎

人権相談 人権課 ☎73-3008または各支所

日程 時間 場所
5日(水) 10:00~15:00 豊中庁舎
10日(月) 高瀬町農村環境改善センター
12日(水) 詫間福祉センター
19日(水) 三野町社会福祉センター
20日(木) 仁尾庁舎

職業相談 たかせ人権福祉センター ☎72-2501

日程 時間 場所
18日(火) 10:00~11:30 たかせ人権福祉センター

健康相談 健康課 ☎73-3014

血圧測定・尿検査・健診結果・生活習慣病予防や禁煙等の相談

日程 時間 場所
10日(月) 9:30~11:00 三野町保健センター
12日(水) 山本町保健センター
13日(木) 詫間福祉センター
14日(金) 豊中町保健センター
18日(火) 仁尾町福祉会館
20日(木) 財田町国保高齢者保健福祉支援センター
26日(水) 高瀬町公民館

※10日、12~14日、18日は健診結果相談会をかねています。(詳しくはP17)

献血 健康課 ☎73-3014

日程 時間 場所
21日(金) 9:30~11:30 三豊市役所
12:30~16:00

乳幼児健診 子育て支援課 ☎73-3016

対象 日程 受付時間 場所
4・10カ月児健診(平成24年5月生まれ/平成23年11月生まれ) 18日(火) 25日(火) 13:30 豊中町保健センター
三野町保健センター
1歳6カ月児健診(平成23年2月生まれ) 6日(木) 20日(木) 13:50 三野町保健センター
豊中町保健センター
3歳児健診(平成21年2月生まれ) 13日(木) 27日(木) 豊中町保健センター
三野町保健センター

◎乳幼児健診は子どもの成長・発達を知る節目の時期に実施しています。ぜひ、この機会に受けましょう。

パパママ教室 子育て支援課 ☎73-3016

対象 日程・時間 場所
16週以降の妊婦と夫(希望者は10~21日までに電話でお申し込みください) 23日(日) 9:30~12:00 三野町保健センター

ベビーマッサージ教室 子育て支援課 ☎73-3016

対象 日程・時間 場所
平成24年4~6月生まれの乳児と保護者(希望者は11日までに電話でお申し込みください) 12日(水) ①10:00~11:00 ②11:00~12:00 三野町保健センター

◎申し込み時に①または②の希望の時間をお選びください。

ツインズの会 子育て支援課 ☎73-3016

対象 日程・時間 場所
双子・三つ子を妊娠、育児中の人(希望者は5日までに電話でお申し込みください) 12日(水) 13:30~15:30 豊中地域子育て支援センター

児童相談 子育て支援課 ☎73-3016

対象 日程・時間 場所
18歳未満の子どもと保護者(希望者は24日までに電話でお申し込みください) 25日(火) 13:30~15:00 豊中町保健センター

◎県の専門員が相談に応じます。

◎保護者のみの相談も可能です。

遊ビリテーション 地域包括支援センター ☎73-3017

日程 時間 場所
6日(木) 10:00~11:30 山本町保健センター
13:30~15:00 財田町国保高齢者保健福祉支援センター
10日(月) 10:00~11:30 市民交流センター
13:30~15:00 高瀬町農村環境改善センター
11日(火) 10:00~11:30 仁尾町文化会館
19日(水) 10:00~11:30 マリンウェーブ
13:30~15:00 荘内自然休養村センター
21日(金) 10:00~11:30 三野町保健センター
25日(火) 10:00~11:30 二ノ宮地区農業構造改善センター

高齢者あんしん相談 地域包括支援センター ☎73-3017

認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日程 時間 場所
3日(月) 10:00~11:00 仁尾庁舎
11日(火) 財田町国保高齢者保健福祉支援センター
13日(木) 三豊市役所
14日(金) 三野町保健センター
19日(水) 豊中庁舎
20日(木) 山本町保健センター
26日(水) 詫間福祉センター

脳きり教室 地域包括支援センター ☎73-3017

日程 時間 場所
11日(火) 13:30~15:00 高瀬町農村環境改善センター
12日(水) マリンウェーブ
18日(火) 市民交流センター
20日(木) 三野町保健センター
21日(金) 財田町国保高齢者保健福祉支援センター
25日(火) 仁尾町文化会館
28日(金) 山本町保健センター

精神デイケア 福祉課 ☎73-3015

日程 時間 場所
6日(木) 10:00~11:30 高瀬町公民館(さくらの会)
13日(木)
20日(木)
18日(火) 13:30~15:30 詫間福祉センター(みつより会)

こころの健康相談 福祉課 ☎73-3015

日程 時間 場所
7日(金) 10:00~11:30 山本町老人ふれあいプラザ
24日(月) 13:30~15:00 高瀬町農村環境改善センター



詫間幼稚園 笑顔はじける親子ふれあい遊び

神田小学校 学習しながら山の再生を



▲大好きなお父さん、お母さんといっしょ♪

詫間幼稚園では、日曜参観に県レクリエーション協会の指導員を招いて「親子ふれあい遊び」を行いました。子どもたちは、お父さんお母さんといっしょに遊ぶので大喜び！指導員の先生から、体を動かす楽しさや新聞紙を使ったいろいろな遊びを教わりました。「股のトンネルくぐり」「ベリベリ破った新聞紙のかけあひ」「ついでに乗って(ハンカチの回)」など2時間たっぷり親子で遊びました。子どもたちや保護者からは「楽しかった」「いっしょに遊べて嬉しかった」「特別なおもちゃがなくてもこんなに楽しく遊べるんだ」「家でも遊ぼうと思います」などたくさん喜びの声が聞けました。今日の遊びが、家庭での親子のふれあいつながりにつながると思っています。



▲たけのこもいっぱい、山もスッキリ

神田小学校には「たけのこ園」があります。総合的な学習を行う「ふるさと学習」の一環として「神田のたけのこ再生プロジェクト」を実施しています。地域の人にノウハウを教えてもらいながら学習し、地域へ「たけのこ山再生」を発信しています。冬の間竹の間引きなどをして、たけのこ園の整備をしました。春には、全校生で「たけのこ掘り大会」をして、「たけのこ掘り名人」を決めました。今年の春には全部で900本以上も採れました。採ったたけのこは、給食で使ったり、「ビンづめ」や「塩づけ」にして保存、家に持って帰って食べたりしました。自分で掘ったたけのこは、とてもおいしかったです。少しでも神田のたけのこ山が、昔のようにきれいになることを願って学習していきたいと思っています。

文化財を訪ねて 33



▲ 歓喜院の窯跡



▲ 出土瓦

かんぎいん がようあと おおみなかみじんじゃ 歓喜院にある瓦窯跡 - 大水上神社とのつながりを示す瓦 -

近隣の市町に比べて非常に多くの窯跡がある三豊市。窯跡の歴史は、1500年ほど前に操業した宮山窯跡（豊中町：広報みとよ平成23年9月号掲載）から始まり、6～7世紀には高瀬町・三野町・山本町において爆発的に増加し、三野町の宗吉瓦窯跡では当時の都に瓦を運ぶことができるまでに発展しました。その後も平安～鎌倉時代にかけて操業した窯跡のほか、粟島では戦前から現代にかけて達磨窯を操業するなど、窯で土器や瓦を焼いていた一大窯業地域であったことがわかります。

長い窯業の歴史の中で、今回は鎌倉時代に操業していた歓喜院の境内にある窯跡を紹介します。歓喜院の窯跡は、高瀬町下麻にあり、およそ3km南には大水上神社があります。昭和28年に発見され、翌年には県指定史跡になりました。

窯跡は4基確認されており、すべて火を焚く焚口の底は平らになっています。土器や瓦を焼く焼成室の床には火をまんべんなく巡らせる工夫として、焚口から畦がのびています。この畦によって短期間で良質な製品をつくるのが可能となりました。

歓喜院の窯跡から出土した瓦と大水上神社境内にある二ノ宮窯跡から出土した瓦は同じ模様をしていて、同じ瓦工人が製作に関わっていたことがわかります。

歓喜院内の窯跡は、宗吉瓦窯跡以降の窯跡です。宗吉瓦窯跡の操業が終わると、県の窯業の中心は綾川町の「陶」に集約されたと考えられています。それにもかかわらず、高瀬町で引き続き瓦を作っていたことは、県の窯業の歴史を考えるうえでとても興味深い事例といえます。

<生涯学習課>

今月の市民力

山登りを楽しもうと始まった「志保山の会」。地元、七宝山の登山道整備や、志々島の大楠の保存活動のボランティアを行っています。毎年3月に行っている比地大小学校児童との七宝山登山は、今年で12回目を迎えました。ボランティアを続けるためにも、月に1回、1,500m以上の山を登り、季節の景色を楽しみながら、体力づくり。「山でしか出会えない自然と触れ合えることが何にも代えがたい喜び」。自然を愛でる皆さんは温かく優しい空気に包まれていました。会員も随時募集しています。一緒に感動を味わいませんか？

